

代表者名	加藤 清美	所管部課名	健康福祉部長寿社会課
所在地	秋田市御所野下堤 5-1-1	設立年月日	平成元年7月11日

【沿革、及び、県の出捐理由】

高齢者の生きがいと健康づくりなど明るく活力ある長寿社会に資することを目的に県が主体となり、市町村自治体・民間団体・企業等の出捐により、平成元年7月11日に設立。

【出捐者】(13年度末) (百万円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	66	74.5
市町村	69	2	2.3
その他	23	21	23.2
計	93	89	100.0

【事業】

主たる業務

1. 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業
2. 高齢者総合相談センター運営受託
3. 介護実習・普及センター運営受託
4. 介護支援専門員実務研修受講試験・研修の実施

事業実績 (人)

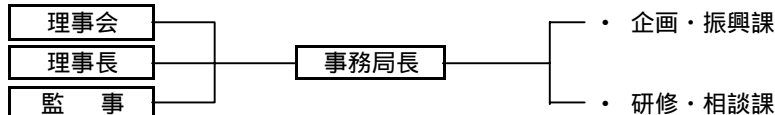
事業名等	11年度	12年度	13年度
生きがい健康づく	10,472	13,530	13,559
事業利用者数			

13年度事業概要、及び、14年度事業計画・目標

1. 平成13年度事業概要 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業利用者 ねんりんピック2001広島大会、いきいき長寿秋田2001スポーツ交流会、秋田L.L.大学園等、13,559人 事業費56,947千円 前年比(事業費)13.4%減。
2. 平成14年度事業計画・目標 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 ねんりんピック2002福島大会、いきいき長寿秋田2002スポーツ交流会、秋田L.L.大学園公開講座・セミナー等 16,000人

【組織】

運営機構



役員数 (平14.4.1現在) (人)

	理	事	監	事
常勤				
内、県OB				
非常勤		19		2
内、県OB		3		
内、県職員		2		
計		19		2
内、県関係者		5		

職員数 (平13.4.1現在)(人)

正職員	5	正職員 平均年齢
内、県OB		43.6歳
出向職員		
内、県職員		
臨時・嘱託	13	正職員 平均勤続年数
内、県OB		5.1年
計	18	
内、県関係者		

【財務】

損益状況(13年度) (百万円)

	金額
経常収入 A	159
受託事業収入	128
補助金収入	13
自主事業収入	14
運用益収入	1
その他	3
経常支出 B	161
人件費	61
その他	100
経常損益 C = A - B	-2
経常外収入	1
経常外支出	1
当期損益	-2

財務状況(13年度末) (百万円、%)

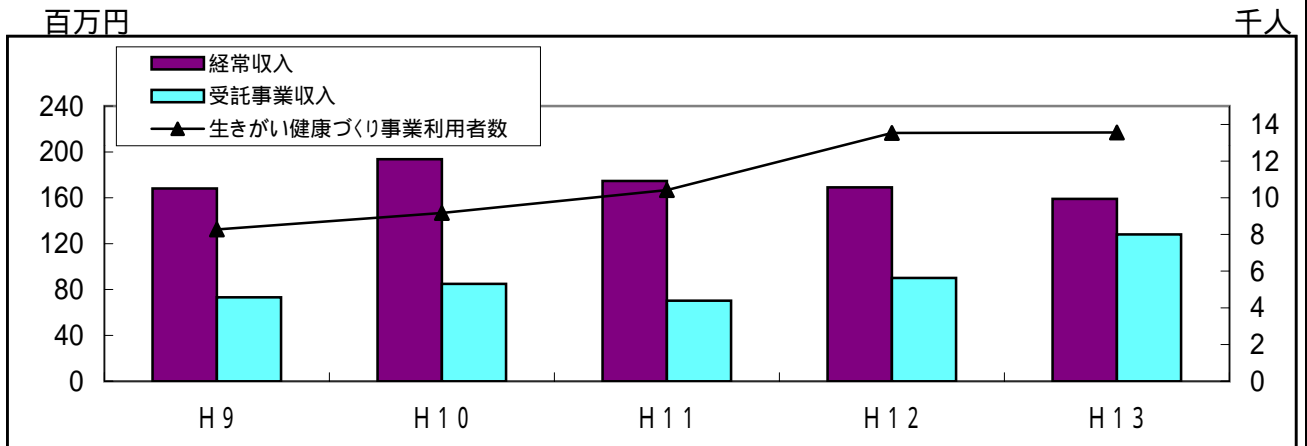
	金額	構成比
流動資産	29	19.1
固定資産	123	80.9
資産計	152	100.0
流動負債	5	3.3
短期借入金		
固定負債		
長期借入金		
引当金等	33	21.6
負債計	38	24.8
基本金	89	58.2
剰余金	26	17.0
資本計	115	75.2
負債・資本計	153	100.0

【県の財政支出】

(千円)

	11年度	12年度	13年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	80,605	53,631	11,327	ラジオ放送事業、介護支援専門員実務研修・現任研修事業費補助等
委託費	66,230	87,046	125,522	生きがいと健康づくり推進事業、高齢者総合相談センター、介護実習・普及センター運営事業の委託等
貸付残高				

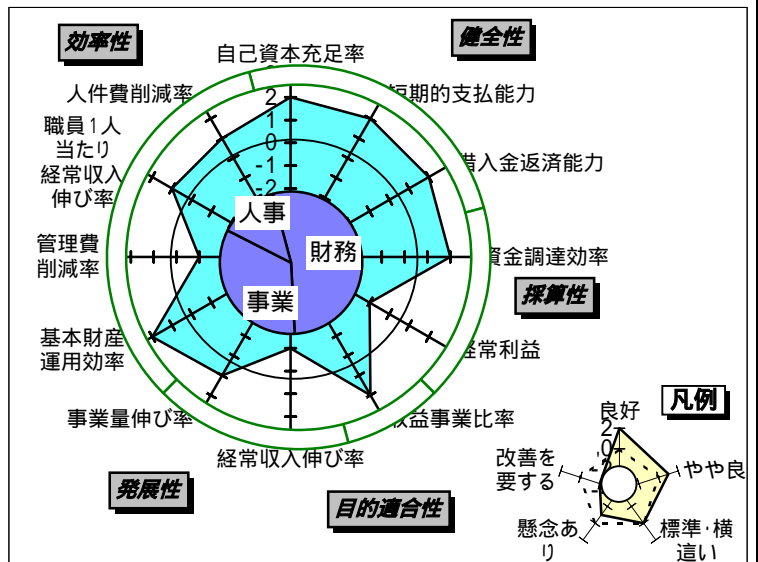
【事業等の推移】（過去5年度）



【諸比率等】（13年度）

自己資本比率	75.51 %
流動比率	611.59 %
借入金返済年数	- 年
支払利息比率	- %
経常利益率	-1.16 %
収益事業比率	0.00 %
経常収入額	159,491 千円
事業量(利用者数)	13,559 人
基本財産運用効率	0.66 %
管理費比率	8.83 %
職員1人当り経常収入額	8,861 千円
人件費比率	38.54 %

【各評価項目レーダーチャート】



【経営概況、経営上の課題・問題点等】

総じて、経営評価項目は概ね良好な状態であり、事業実施状況も財団設立の趣旨と合致しており、その運営も安定している。

しかし、委託金・補助金等の削減による経常収入の減少と、管理費等の支出増により経常利益の減を招いているが、より効率的・機動的運営の推進を目指し安定した運営を行うため、事業執行のための適切な人件費確保に努めながら、公益事業の充実に一層努めたい。

【経営評価】

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
事業の効率化により収支改善に努める必要がある。	